

11月27日(土) 第1回じゃがいもクラブコンペ 於：久美浜
カンツリークラブ

過日、久美浜カンツリークラブにて2022年度第1回じゃがいもクラブコンペを開催しました。OB14名、現役8名、計22名の参加を得て、和気あいあいのうちに終える事ができました。

尚、優勝の栄光は大友孝君が獲得されました。

優勝 大友 孝 君 (G102, H36, N66)
準優勝 吉尾 甲 介OB (G79, H10, N69)
3位 金 下 幸 嗣OB (G88, H16, N72)

(じゃがいもクラブ 幹事 中村 勇太)



11月15日(月) 但馬4JC理事長会議 於：アールベル
アンジェ豊岡



11月15日にアールベルアンジェ豊岡にて2021年度第5回但馬4JC理事長会議が開催されました。

本年度も新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けて但馬4JC合同例会はWEB開催となり、交流事業も中止となるなど但馬4JCのメンバーと顔を合わせる機会が大変少ない中で、久しぶりの開催でした。

各LOMの本年度と次年度理事・役員が揃い、困難に満ちた1年を振り返り労をねぎらうとともに、次年度に向けて機運を高める機会となりました。また、感染対策に留意した上で懇親会も開始することができ、多くのメンバーと親睦を深める機会となりました。

(専務理事 小森 弘嗣)

おめでとう
10/18(月)川戸義幸君に第二子が誕生しました。
おめでとうございます。

おくやみ
11月23日(火)竹内明OBがお亡くなりになりました。
ご冥福をお祈り致します。

事業案内

▶新春賀詞交歓会

日時 1月 1日(土)10時50分~12時00分
場所 小田井縣神社・小田井会館

▶1月第1例会・通常総会

日時 1月14日(金)18時30分~19時45分
場所 じばさんTAJIMA 2F 第1交流センター

編集後記

2021年が終わろうとしています。今年も新型コロナウイルスとの戦いの1年でした。度重なる緊急事態宣言やまん延防止措置により例年以上に活動制限があったが、我々ができる精一杯の活動をさせていただきました。今回の絆を編集しながらこの一年を振り返り、この街に、この地域にどれだけのインパクトを与えることができたか振り返り、今後も豊岡青年会議所はどんな状況でも、前を見据え、先駆け行かん組織としてこの地域に影響を与える続ける組織として、邁進してまいります。

今後の活躍を是非応援いただきますようお願い申し上げます。
(総務委員会)

JCI Junior Chamber International Japan
一般社団法人 豊岡青年会議所
青雲の志
~継承、創造、そして進化~
2021年度理事長スローガン
https://www.facebook.com/toyookajc
http://www.toyooka-jc.or.jp

2021年度を振り返って



第61代理事長
池垣 睦生

2021年は新年の幕開けとともに二回目の緊急事態宣言が発出され、その後二度の緊急事態宣言、二度のまん延防止等重点措置となりコロナ禍を駆け抜けた一年となりました。

このような環境下で創立60周年という記念すべき一年を迎え、事業の開催中止・延期の判断に迫られる場面もありましたが開催規模の変更・感染予防対策の徹底等、今我々にできることを真剣に考え、立ち足るだけの課題と向き合い一つひとつの事業を乗り越えた一年であったように思います。

本年度は理事長スローガンを「青雲の志 ~継承、創造、そして進化~」と掲げ活動して参りました。創立60周年という豊岡青年会議所にとって新たな節目を迎え、会としてさらなる高みへと歩みを進めるための起点となる一年にすべく、大きく2つの事業を展開して参りました。一つは一般社団法人若狭青年会議所との姉妹JC締結になります。国内に姉妹交流を行う青年会議所がなかった我々にとっては新たな試みであり、これから確かな交流へとつなげ、お互いの地域の発展に寄与するとともにメンバーに於いてもさらなる成長の機会にして参りたいと思います。

次に社会福祉法人豊岡市社会福祉協議会と豊岡市商工会議所青年部と豊岡市商工会青年部との四者間での「災害時における相互協力に関する協定」を締結しました。地域の安心安全な暮らしを守るという共通の目標に向け新たなパートナーシップを築けたことは一つの成果であり今後、平時から連携を図り有事の際に復興の一助となれるよう取り組んで参ります。我々を取り巻く環境は前触れなく様々な変化を与えてきます。その変化に対応できるレジリエンスを備えた組織として今後も力強く邁進して参りたいと思います。結びになりますが、お陰様をもちまして予定しておりました事業は全て滞りなく開催することができました。ご支援、ご協力を賜りました全ての方へ心より感謝申し上げます。

2021年度卒業予定者～ありがとうJC～



池垣 睦生

2013年に入会し、9年間JC活動をさせて頂きありがとうございました。活動に際して先輩諸兄、メンバーのお支え、そして家族、社員の皆様からのご理解があったからこそ過ごせた9年間でありました。心よりの感謝を申し上げます。

思い起こせば入会当初は慣れない環境に緊張と戸惑いの連続でありました。先輩方に少しでも近づこうと背伸びしていた自分になつかしく思います。

先輩方の背中をただ追いかけることでしかなかった自分が役職を受け、責任ある立場になっていく度に自分の弱さや未熟さに向き合う時間が増えましたが、その分救ってくれる仲間とも出会うことができました。事業構築するとき何のために誰のためにするのかを突き詰めて考え、厳しい意見を頂くこともありましたが事業をやり終えた時の達成感とはどんな苦労もいとわれないと思えるほど心を軽くしてくれました。事業自体の成功は集客や課題解決に必要な取り組みとしての評価、影響力などありますが、どれだけ事業と向き合えたか誰と作り上げたかというプロセスの大切さを気づかされました。そして、今思えばどの瞬間もかけがえのないものばかりでした。

この度、卒業となりますが40歳までしか所属できない限りある時間だからこそ、こんな自分でも駆け抜けることができたのだと思います。12月をもって青年会議所というフィールドは離れますが今後は、これまでの学びを地域や社業に活かし注力して参りたいと思います。本当にお世話になりました。JC青春 JC感動。



私はJC生活において悔し涙、嬉し涙の二通りの涙を流しました。これが9年間全力で駆け抜けた証であり、誇りであると感じております。

そのような私ですが、入会当初は他人や地域にも全く興味がなく、言われたことだけをただこなす、いわば先輩方の真似事で活動を行っておりました。当然、理不尽に思うことや無駄に感じることも多々あり、このまま続けて何になるのだろうと自問自答する日々の連続でした。しかし、青年会議所にはあらゆる発展や成長の機会の提供という使命であり存在価値の一部でもある不変的な価値は存在するものの、その中で行う一つひとつの活動の価値は誰かが教えてくれたり与えてくれるものではない。自ら挑戦することで見出し創り出していくものであり、その挑戦の中での意味のない失敗などなくJC活動において意味のない失敗が唯一あるとすれば、自ら機会を掴みに行く行動を起こさないことだ。と気づかされた時から私のJC生活は激変しました。

時には真剣に議論を交わすこともあれば、バカして笑い合ったり、恥をかいり、怒り怒られ、讃え合う、そのような様々な経験を多くの同志と共に積むことができたからこそ、新たな価値観や想いに触れ取り入れることで、視野を広げ信念がより強いものとなりました。一人で得ることのできる成長や充実感とはかたじけなく知っています。だからこそ自分の為だけではなく、「明るい豊かな社会の実現」のため、未来自らに関わるであろう仲間や家族、社業、そして地域の為に自らの成長が必要であるという意識変革をさせてくれたのが、豊岡青年会議所でした。

自分自身、まだまだ変わる必要がある、いや変わりたいと思わせてくれる団体、涙するほど本気で組織に向き合いたい本気で同志と関わり合いたいと思わせてくれる団体は他にないことを確信しております。是非そのような豊岡青年会議所が永遠に続いていくことを願っております。

最後になりますが、関わっていただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。



坂本 高洋

私はJC生活において悔し涙、嬉し涙の二通りの涙を流しました。これが9年間全力で駆け抜けた証であり、誇りであると感じております。

そのような私ですが、入会当初は他人や地域にも全く興味がなく、言われたことだけをただこなす、いわば先輩方の真似事で活動を行っておりました。当然、理不尽に思うことや無駄に感じることも多々あり、このまま続けて何になるのだろうと自問自答する日々の連続でした。しかし、青年会議所にはあらゆる発展や成長の機会の提供という使命であり存在価値の一部でもある不変的な価値は存在するものの、その中で行う一つひとつの活動の価値は誰かが教えてくれたり与えてくれるものではない。自ら挑戦することで見出し創り出していくものであり、その挑戦の中での意味のない失敗などなくJC活動において意味のない失敗が唯一あるとすれば、自ら機会を掴みに行く行動を起こさないことだ。と気づかされた時から私のJC生活は激変しました。

時には真剣に議論を交わすこともあれば、バカして笑い合ったり、恥をかいり、怒り怒られ、讃え合う、そのような様々な経験を多くの同志と共に積むことができたからこそ、新たな価値観や想いに触れ取り入れることで、視野を広げ信念がより強いものとなりました。一人で得ることのできる成長や充実感とはかたじけなく知っています。だからこそ自分の為だけではなく、「明るい豊かな社会の実現」のため、未来自らに関わるであろう仲間や家族、社業、そして地域の為に自らの成長が必要であるという意識変革をさせてくれたのが、豊岡青年会議所でした。

自分自身、まだまだ変わる必要がある、いや変わりたいと思わせてくれる団体、涙するほど本気で組織に向き合いたい本気で同志と関わり合いたいと思わせてくれる団体は他にないことを確信しております。是非そのような豊岡青年会議所が永遠に続いていくことを願っております。

最後になりますが、関わっていただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。

一年間を振り返って



総務委員会 財務担当理事
理事長セクレタリー
一ノ本 智毅

豊岡青年会議所に入会させて頂き2年が経ちました。

2年目の本年度は財務担当理事と理事長セクレタリーという職をいただき、また60周年の大きな事業にもメンバーとして携わることができ本当に様々な経験をさせて頂きました。

この組織で多くの時間を過ごす中でこの組織の未来＝地域の未来＝自分事として捉えるようになって来ました。引き続きよろしくお願い致します。



日本JC質的価値
創造会議議員
若宮 顕仁

本年度出向させて頂いた質的価値創造会議では、地域のカ×人のカ×共感のスパイラルが地域に価値を生み出すことをミッションとし運動を展開してまいりました。

コロナ禍ではありましたが、質的価値を発信しようという行動力、そして意識の高さには多くのことを学ばせて頂きました。この経験を今後の活動に活かして参りたいと思います。ありがとうございました。



直前理事長・監事
坂本 高洋

直前理事長、兼監事という過去にない役職を預かり、助言役と監査役という両極端な職務を同時に担うことの難しさに頭を悩ませ、非常に刺激の多い一年間でありました。しかし答えはすぐに見つかり、いずれにしても「組織をより良くするため」を念頭に置き、伝えるべき相手、時、手段を意識し両職務の立場を見誤ることなく活動を行ってきました。60周年という大きな節目の年に大役を与えていただき、また日頃からお支えいただいております全ての皆様に心から御礼を申し上げます。



監事
秋山 博規

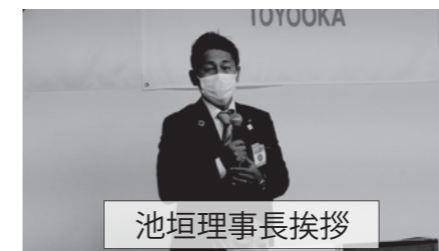
今年度、2期目の監事を務めさせて頂きました秋山です。

今年度の理事は年次の若いメンバーが大半であり、理事・理事会の役割の大事さを理解してもらおうと徹した態度で臨みましたが、誰一人として脱落することなく完走してくれました。年が明けて、メンバーが成長を実感してくれれば、私としても実りある1年であったと思います。

11月12日(金) 11月第1例会・臨時総会

於：じばさんT A J I M A 2階 第1交流センター

ホスト：総務委員会



池垣理事長挨拶



3分間スピーチ(中村君)



岡村議長による進行

11月12日(金)じばさんT A J I M A 2階第1交流センターにおいて、11月第1例会を開催しました。本年度最後のスピーチでは「今年の気付き」というテーマで中村君がスピーチをされました。今年1年を振り返り豊岡青年会議所での学びや気付きを話し、自分の成長を確認できる機会となりました。

また、会務報告では、理事・役員・出向者等により本年度の活動の総括報告がなされました。メンバーの報告を聞くことで、学びや気付きを共有することができました。

そして、例会後には臨時総会を開催しました。2021年度事業予備費予算支出超過に関する件、2022年度事業計画案に関する件、2022年度収支予算案に関する件の以上3議案が採択されました。岡村議長のスムーズな議事進行のもと、次年度に関する議案すべてが可決承認されました。(総務委員会 委員長 川戸義幸)

一年間を振り返って（理事・役員）



副理事長
大友 孝

本年度池垣理事長のもと創立60周年という節目の年に副理事長という大役を仰せつかりました。副理事長1人の配置ということもあり、司会や謝辞や閉会のご挨拶等を多く任せていただきとともに、2つの委員会を担当させていただき、副理事長の立場で委員会が行う事業を成功に導くために支えたり調整することの難しさを日々痛感致しました。

貴重な経験をさせていただきありがとうございました。



専務理事
創立60周年特別事業統括
小森 弘嗣

創立60周年という大きな節目の年に、専務理事・創立60周年特別事業統括の大役を仰せつかり、至らぬ点多々ありましたが、メンバーはじめ特別会員の皆様、関係各所の方々の多大なるご理解とご協力を賜り、今日まで精一杯務めさせていただきました。

本当に多くの機会を頂戴致しましたことを、心より感謝申し上げます。



総務委員長
川戸 義幸

本年度は総務委員長を仰せつかり、豊岡青年会議所が60周年という大きな節目を迎えるということもあり通常では経験できない経験をさせていただきました。

多くの失敗もりましたが、経験をすること自体に大きな意味があると思い、前向きに取り組んで参りました。今後のJC活動や社業においても有意義な1年だったと感じています。

1年間ありがとうございました。



とよおかの未来創造委員長
岡村 将志

理事役員を1年間経験させて頂き、自分の想いを言葉に出して、答弁する難しさを痛感しました。また自分以外の事業上程に対して質問する事で他の理事役員の上程に対する真剣な気持ちと誠実な気持ちを感じる事が出来ました。

それぞれが豊岡青年会議所の事を真剣に考え臨む理事会という場で意見が飛び交う緊張感を感じる事が出来たのは多くの学びと経験になりました。

ありがとうございました。

2021年度卒業予定者～ありがとうJC～



秋山 博規

7年前の今頃を振り返って、「まちづくり団体」と聞いていたはずの会だったのに、何故自己啓発やOB現役交流会の事業構築をしているのだろうか、と疑問を持ちながら活動をしていたことを思い出します。生来の粗忽者で、委員長や先輩メンバーに最もご迷惑をかけ、そして叱られた会員であったのかな、と思いますし、脱落者候補の筆頭であったようにも聞きしました。しかしながら、紙面には足りないほど多くの先輩に指導・フォローをいただき、同期や後輩にも助けられ、そして豊岡青年会議所の厳しくもコミットし続けてくれる気風にも勇気づけられ、何とか完走することができました。

さて、私のJC歴としては、理事長セクレタリー、委員長理事や監事を務め、ここには書ききれないほど迷惑をおかけしながらも、様々な経験と学びをいただきました。そして兵庫ブロック、近畿地区、日本本会と計4回の出向の機会をいただき、様々な事業を通して経験を、仲間を得ることができました。また、出向先の会議においても、豊岡青年会議所の先輩方がそうであったように、毎回発言をし、懇親会も最後まで出席しました。このような積み重ねが、豊岡青年会議所が各地で一目置かれる理由であるし、今後に残していきたいという思いがありました。残るメンバーにも、情性や義務感ではなく、責任感や思い・目的を持って活動してくれることを願ってやみません。

最後になりましたが、私に関わってくださった皆様には、感謝しかありません。人に恵まれた、幸運な7年間でした。心より、ありがとうございました。



岡村 将志

2018年に入会して4年間のJC生活があつという間に終わろうとしています。振り返ってみると色々な経験をさせて頂きました。

青年会議所の同期のメンバーや先輩、OBの皆様と出会い、色々な考え方や価値観に触れる事が出来た事は私にとってかけがえのない経験と時間になりました。

理事会、委員会、例会、事業、その為の準備の時間等、いつも緊張感のある空気の中で、私の性格には合わない環境だと体が拒否反応を起こす事が頻りにありました。しかしそんな空気の中でも声をかけ、和ませてくれて笑わせてくれる同期や先輩の事が好きになっていきました。いつしか人の事を思い行動できる。そんな仲間と活動する事が楽しくなり、自分もそうでありたいと思うようになっていきました。

JCに入って良かったと思えるのは人と人の繋がりが一番だと思います。JCに入らなければ知り合えていなかった人達。それぞれ仕事内容も違い、価値観も違い、考え方も違い、出会う度に刺激をもらいました。すごい人達がたくさんいる事を間近で見ることが出来ました。私にとっては雲の上の人達に見えました。ちっぽけな自分の考えや価値観に気づかされ、同時にこのままじゃ駄目だと気づかせてくれました。4年目の委員長で自分を変えるぞと臨んだ最終年度。この1年4ヶ月は特に思い出深く、生涯で忘れる事のない一番濃く活動した時間でした。

しかし見事に心を折られ、情けなくみじめで悔しさと申し訳ない気持ちでした。もう辞めたいと何度も思いました。たくさんの方に助けて頂き、支えて頂き、ここまで活動する事が出来ました。お詫びと感謝しかありません。委員長を経験して良かったです。メンバーに伝えたいのは委員長を経験してほしいという事です。ここで得た経験を存分に活かして会社に貢献していきます。4年間本当にありがとうございました。

